

# S Series.

シリーズ

何気ない日常生活の小さな発見や驚きを、思いつくままあれやこれやとつばやく。。

## ベルギー雑記 第2回 ~ 秋 ~

昨年まで協会ボランティアをされていた松山さんは、現在ベルギーに在住しています。シリーズで現地での生活を紹介していただきます。

元国際交流ボランティア  
ちえ  
松山 智愛



### 【Mechelen(メヘレン)】

短いベルギーの夏はあっという間に終わり、秋をとばしていきなり冬に突入するのかと思うほどこのところ寒い。どうりで夏でもエアコンなんて必要ないわけた。そういえば8月、もうすでに中綿のジャケット着てた人もいたなあ。



私のベルギー生活も2年目に入った。今回は私の住んでる街、メヘレンを紹介しよう。

メヘレンはブリュッセルとアントワープのちょうど中間に位置している人口約8万人の小ぢんまりとした街。それでもその昔、この地域がまだオランダに統括されていたころ、一時期オランダの首都がここメヘレンにあったんだ。今でもその頃の栄華を極めた古い建物がそのまま残っている。

街のシンボルはこの聖ロンパウツ大聖堂。塔の高さ約100mのベルギーのカトリック総本山といったところ。メヘレンは高い建物がな



街の中心に位置する  
聖ロンパウツ大聖堂とマリア像

いので街のどこからでもこの塔が見える。でもてっぺんをよく見てみて。塔なのにとんがっていない。本当はこの倍くらいの高さの塔になるはずだったけれど、別の城塞の建設のため塔の資材が使われてしまい、建築が中断になったまま今の姿になったんだ。この塔、有料だけでも階段でてっぺんまで昇ることができる。538段。もちろん私も挑戦した。あいにくの天気で寒かったけれど、頂上から見る景色は最高。翌日筋肉痛で最低。

また、メヘレンはカリヨンの街。カリヨンは両拳、両足で叩くように弾かなり体力のいる楽器。この聖ロンパウツ塔から素敵な鐘の音となって聞こえてくる。クラシックな曲から意外とポップなものまでレパートリーも幅広い。ベルギー

で唯一、カリヨン学校があるのもここメヘレン。世界各国から選りすぐりの生徒さん達がやってくる。

### 【Bakkerij(ベーカリー)】

塔のまわりにはいろんな国のレストランや雑貨屋さん、古い建物を利用した公共施設などが点在している。今日はその中でも私の一番お気に入りのパン屋さんをのぞいてみよう。日本でもおなじみのGODIVA(チョコレート屋)と軒を連ねたこのパン屋はなんと創業1766年。何時行ってもたくさんの客が行列をなしている。ベルギーでは1ブロックごとにパン屋があると言



このピスト(カリツ)とした丸い白パンはメヘレンで1番

っても過言ではない。パンはベルギー人の食生活に直結しているのだ。彼らにはおもしろい食習慣がある。温かい食事を1日1回取ったらあとはパン食で構わないのだから。日本だったら、朝はご飯に味噌汁、昼は麺類や丼物、夜はたとえコンビニ弁当だったとしてもレンジでチンして食べる、というように3食温かくても何の不思議もないけれど、こちらではどうもそれはやりすぎらしい。



“Zwitsers”は“スイスの”という意味

おっと、私の順番がきた。いつもの“Zwitsers”を注文する。穀類がたっぷり入った栄養満点の黒パン。その場でスライスしてくれる。何とも香ばしくておいしそう。これを食べたらスポンジのような日本の食パンは物足りなくて、もう食べたくなくなるかも。



ISO 9001 認証取得

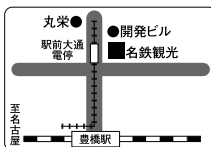
さわやかな旅だち

名鉄観光 豊橋支店  
☎0532-54-8241

〒440-0888

豊橋市駅前大通2丁目29番地

営業時間 9:00~18:00 日曜営業



文具通販最大手 ASKUL

新流通最多28,000アイテム Smartoffice

学校、保育園市場No.1の新流通 スマートスクール

新流通三河No.1取扱高の

株式会社豊橋タイプ

豊橋市松葉町2の5

TEL (0532) 53-5111 (代)

FAX (0532) 53-6783

URL <http://www.t-type.co.jp>